

# 親力自己診断の解説 小学生編



**質問1** 入学時にどんなことができればよいですか？

**正解** ④ ひらがなで書かれた自分の名前を読むことができる。

足し算、引き算、ひらがなが書けなくても、自分の名前が読めれば大丈夫です。それよりも、きちんとした生活習慣を身につけることを大切にしてください。

**質問2** 入学時まで身に付けておきたい生活習慣はなんですか？

**正解** ① 自分ひとりで着替えができる。

② トイレにひとりで行くことができる。

③ 自分で朝起きることができる。

入学前に①②③のことができるようにしておきましょう。明日の用意は親子で会話をしながら一緒に整えましょう。

**質問3** 学校の事を急に話さなくなった。どうしますか？

**正解** ④ さりげなく、ほかの話から切り出していく。

子ども自身が話したくなるような雰囲気をつくりまよう。

ご飯を食べながら、お風呂に一緒に入ってなど。刑事ドラマの取り調べのような聞き方では、話したいことも話せなくなってしまう。

**質問4** どうやら友達とけんかをしたらしい。どうしますか？

**正解** 内容によって変わってきます。

①、②、③のどれがよいか、考えてみましょう。

まず、③子どもの話をよく聞く。次に、①相手の親に電話をかける。そして②担任の先生に相談をする、ということでどうでしょうか。④相手の家にどなりこむ、はもってのほかです。いずれにせよ子どもたち同士、親同士が、もつともつと仲良くなっていけるような対応をしましょう。

**質問5** 子どもが「友達と同じお小遣いがほしい」といいました。どうしますか？

**正解** ③ なぜ、ほしいのかを家族でよく話し合う。

お金の大切さを教えましょう。本当に必要なのかを良く話し合い、我慢も大切なことを話し合しましょう。